

様式コード			
4	6	3	5



国民年金保険料免除・納付猶予申請書

日本年金機構理事長 あて 令和 年 月 日

以下のとおり免除・納付猶予を申請します。
また、配偶者および世帯主の記入に漏れがないことを申し立てします。
この申請に必要な本人、配偶者および世帯主に関する情報（所得情報、生活保護受給情報等）の確認について、市区町村（前住所地等を含む）および日本年金機構に委託します。

〒 370 - 2316 富岡市富岡1460番地1

住所： _____

被保険者氏名： 富岡 太郎

指定全額免除申請事務取扱者	市区町村	日本年金機構

住民票の住所・氏名を記載してください。

日中に連絡が取れる番号を記載してください。

基礎年金番号（10桁）で申請する場合は「①個人番号（または基礎年金番号）」欄に左詰めで記入してください。

A. 基本情報	① 個人番号 (または基礎年金番号)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	② 電話番号	1. 自宅 2. 携帯電話 3. 勤務先 その他	090- 0000-0000
	③ 被保険者氏名	(フリガナ) トミオカ 太郎	タロウ	⑤ 配偶者 ⑦ 世帯主	
	⑤ 配偶者氏名	(フリガナ) トミオカ 花子	ハナコ	現年度分の申請では現在の状況を書いてください。 過去の年度分の申請では、 <u>その年度の6月末時点の状況</u> を書いてください。 配偶者が別世帯・別住所の場合でも記入してください。 (特記事項に個人番号を記載)	
	⑦ 世帯主氏名	(フリガナ) トミオカ 一郎	イチロウ		
	⑧ 特記事項	◆配偶者が別世帯の場合は、配偶者の個人番号（12桁の番号）を記入してください。 ◆申請期間中の世帯状況に変更（結婚・離婚・世帯主変更等）があった場合は、変更事由、対象者氏名および変更年月日等を記入してください。また、申請期間中に海外転出入があった場合は、国名と転出入日を記入してください。 ◆「⑩申請期間」欄に記載した年の1月1日時点において海外に居住していた場合は、国名および転入日を記入してください。 R3年1月1日住所 ○○市△△町1-2-3 世帯主本人 □月■日 富岡市に転入 世帯主変更 本人→富岡一郎 ○月■日 婚姻 (配偶者が別世帯の場合) 配偶者の個人番号 (

B. 申請内容	⑨ 免除等区分	◆ ⑨免除等区分は基本的に記入不要です。審査します。審査を希望しない免除等「納付猶予」は、50歳未満の期「納付猶予」の審査順序を変更す 1. 全額免除 (保険料全額を免除) 2. 納付猶予 (保険料納付を猶予)	⑧特記事項	申請年度の1月1日時点の住所が富岡市以外の場合は当時の住所・世帯主名を書いてください。 申請期間中の転居・結婚・離婚・世帯主変更について変更日・変更事由・対象者名を書いてください。
	⑩ 申請期間	平成 令和 3 年度分	※必ずご記入ください	申請年度の 前年12月末日時点の状況
	⑪ 16歳以上19歳未満の扶養親族	被保険者：16歳以上19歳未満の扶養親族 あり (人) ・ なし 配偶者：16歳以上19歳未満の扶養親族 あり (人) ・ なし 世帯主：16歳以上19歳未満の扶養親族 あり (2 人) ・ なし		

失業特例で申請する場合

離職した翌日を書いてください。
離職日の翌日の前月から翌々年の6月までの期間に適用できます。
例) R3年度期間 (R3.7月～R4.6月分) は R元年12月31日以降の離職票が有効
※離職票等の添付書類が必要です。

は、翌年度以降も同じ免除区分での免除申請を希望します。

希望しません

⑬継続希望 (⑫特例区分以外の方)
全額免除・納付猶予が承認された場合、翌年度も同じ区分で自動的に審査され、改めて申請する必要はありません。納付猶予が承認された場合で翌年度に全額免除に該当する方は自動で全額免除が承認されます。希望しない場合のみ、○をつけてください。